

オームコ デジタルボンディング インダイレクト用ジグ

再使用禁止

【禁忌・禁止】

エポキシ樹脂に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

本品は、歯科矯正用治療支援プログラムにて承認された治療計画に合わせて、ブラケットまたはチューブ（別品目。以下、矯正装置。）を歯に装着するためのジグであり、一歯に対して一つのジグから成る。咬合面への装着部は、当該プログラムからの情報を基に設計されて個々の歯に合わせた形状になっている。装着対象の歯の位置（上下顎、左右の別）を示す数字と記号がモールドされ、加えて上下顎、左右を識別するカラーID を付している。また、複数の歯牙に同時に接着できるようグルーピングして複数個連なっている場合がある。矯正装置をはめ込んだ状態で提供する場合と、ジグ単独で提供する場合がある。矯正装置はジグから外れないよう水溶性の接着剤で固定しており、接着剤はジグを歯から取り外す際に洗い流して除去する。

1. ODBジグ

単位：mm



提供は ODB ジグのみ。

製品番号	728-3102
------	----------

【原理】

歯科矯正用治療支援プログラムにて承認された治療計画に合わせて作成し、矯正装置の歯面への正しい位置決めを支援する。

【原材料】

構成品名	原材料
オームコ デジタルボンディング インダイレクト用ジグ	エポキシ樹脂
接着剤	ポリビニルアセテート
カラーID	アクリルペイント（水性インク）

【使用目的又は効果】

歯面に対して歯列矯正装置を正しく位置決めするために用いる。

【使用方法等】

1. 対応する歯にブラケット／チューブがはめ込まれた本品（以下、ジグ）を装着し、がたつきなどの異常がないか確認する。



2. 歯面にエアブローして、唾液などの水分を飛ばして乾かす。
3. 通法に従い、矯正装置のパッドの前処理を行う（清掃・脱灰・洗浄・乾燥し、前処理材（高分子系ブラケット接着剤及び歯面調整材※を薄く塗布する）。

4. 使用する接着剤の使用方法に従い、パッドに接着剤を塗布する。



5. 歯にジグを装着する。



6. 咬合面から軽く圧をかける。

7. 前処理剤を塗布したマイクロブラシでブラケット周囲の歯面を拭って余分な接着剤を除去し、光照射して接着剤を硬化させる。

8. 矯正装置とジグの隙間に水を流し込んで、ジグ内の水溶性の接着剤を溶かす。

9. ジグの遠心側、近心側、中心部の順に、インスツルメントで把持して舌側にゆっくりと回転させるようにする。これを繰り返してジグが自然とゆるんできたところで歯から取り除く。



10. 再度咬合側から光照射を行う。



11. 同様の手順を繰り返し、すべての歯への接着を完了させる。

※：自社指定品を用いる。

使用方法等に関連する使用上の注意

- ・装着後、パッドが唾液などで汚染されていないことを確実にすること。
- ・左側の臼歯部、右側臼歯部、前歯部の順で接着していくこと。
- ・接着剤は近心から遠心方向へ塗布すること。一度に全てのパッドに接着剤の塗布を行わないこと。
- ・接着剤の硬化時間は、通常よりも長く取ること。特に臼歯部はさらに長く光照射すること。
- ・使用前に、ODB システム（歯科矯正用治療支援プログラム）のソフトウェアにて患者ファイルを開き、ブラケット／チューブの位置や歯面とパッドの接着面を再確認すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 本品は、品質保持のため高温、多湿、直射日光の当たる場所を避け、室温で清潔な場所に保管すること。
2. 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
3. 本品は、ラベルに記載されている使用期限までに使用すること。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：エンビスタジャパン株式会社

連絡先：0120-65-0652

<https://www.envistaco.jp/support>

取扱説明書を必ずご参照ください。